



院長の1分レクチャー53

【インフルエンザワクチン Q&A】

今回はインフルエンザワクチンのよくある質問にお答えします。

Q1. いつ接種すればいいの？

A1. 流行の2週間前には接種を終わらしましょう。例年12月末から流行が本格化します。

Q2. ワクチン効果はどれくらい？

A2. 1歳未満 20%、幼児 40-50%、小学生以上 60-70%くらいです。

そのため、赤ちゃんに接種するよりもご家族全員が接種して赤ちゃんを守る方が効果的です。

Q3. 「ワクチン効果が50%」ってどういう意味？

A3. 何もしなければ100人中50人が感染するとき、100人に接種したことで感染者が25人になれば「ワクチン効果が50%」と判定します。

ワクチンを接種することで感染者をどれくらい減らせるか、と考えます。

Q4. 「友達はワクチンしなかったのにかかりませんでした。

私はワクチンしたのにかかりました、、、」

A4. A3でお答えした通り接種してもかかってしまう人がいます。

それでも症状は軽くなっているはずなので毎年接種しましょう。

Q5. ワクチンは2回接種した方がいいですか？

A5. 9歳以上は「1回接種」でも十分な効果があると言われています。

3-8歳はこれまでの感染状況やワクチン接種歴によって変わります。

0-2歳は2回接種をおすすめします。

Q6. おすすめの接種間隔は？

A6. 3-4 週間隔で 2 回の接種をおすすめしています。

それ以上間隔が開いても 2 か月くらいであれば問題ありません。

Q7. 卵アレルギーがあると接種できませんか？

A7. 接種できます。最近の研究ではワクチンに含まれる卵成分は極微量で、卵アレルギーがあっても問題なく接種できることが分かっています。

(※卵に限らず強いアレルギーがある方はご相談ください。)

Q8. どうして毎年接種する必要があるの？

A8. インフルエンザウイルスは毎年少しずつ変化・進化しています。その変化・進化したウイルスにあわせたワクチンを接種しないと効果が落ちてしまいます。

新型コロナウイルスでもワクチン効果が落ちてきていると報道されていますね。

※「院長の 1 分レクチャー」はホームページや
公式 LINE アカウントからも読むことができます。



おおつかこども
クリニック